

4. 進学・就職（過去3カ年の推移）

(1) 大学 (大学院)

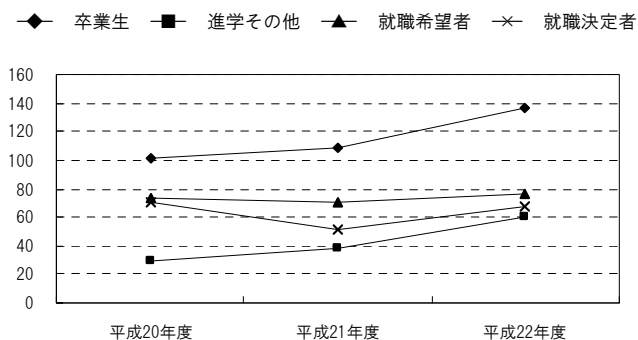
■過去3カ年の進学・就職者の推移

□大学院

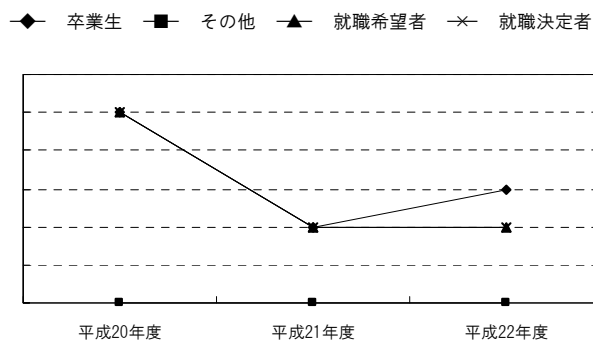
下段の数字は内数女子 当該年度3月31日現在

研究科	年度	平成20年度					平成21年度					平成22年度				
		卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 決定者	内定率	卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 決定者	内定率	卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 決定者	内定率
法学 研究科	博士 前期	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
	博士 後期	0	0	1	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
	博士 前期	12	4	8	8	100%	6	2	4	4	100%	6	3	3	3	100%
	博士 後期	7	1	6	6		1	0	1	1		2	1	1	1	
政治学 研究科	博士 前期	0	0	3	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
	博士 後期	0	0	1	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
経済学 研究科	博士 前期	2	1	1	0		1	1	0	0		0	0	0	0	
	博士 後期	1	1	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
	博士 後期	0	0	1	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
経営学 研究科	博士 前期	3	1	2	2	100%	7	1	6	3	50%	8	5	3	3	100%
	博士 後期	2	0	2	2		2	0	2	2		5	3	2	2	
	博士 前期	1	0	1	1	100%	0	0	0	0		0	0	0	0	
	博士 後期	1	0	1	1		0	0	0	0		0	0	0	0	
人文科学 研究科	博士 前期	43	17	26	24	92%	66	29	37	21	57%	83	49	34	26	76%
	博士 後期	33	14	19	17		46	20	26	14		44	26	18	13	
	博士 後期	1	0	1	1	100%	1	0	1	1	100%	2	0	2	2	100%
自然科学 研究科	博士 前期	0	0	0	0		0	0	18	7		1	0	1	1	
	博士 前期	42	6	36	36	100%	29	5	24	24	100%	39	3	36	36	100%
	博士 後期	13	2	11	11		9	1	8	8		10	0	10	10	
	博士 後期	3	0	3	3	100%	1	0	1	1	100%	1	1	0	0	
博士前期課程 小計	博士 前期	102	29	73	70	96%	109	38	71	52	73%	136	60	76	68	89%
	博士 後期	56	18	38	36		58	21	37	25		61	30	31	26	
博士後期課程 小計	博士 後期	5	0	5	5	100%	2	0	2	2	100%	3	1	2	2	100%
	博士 後期	1	0	1	1		0	0	0	0		1	0	1	1	
大学院合計	博士 前期	107	29	78	75	96%	111	38	73	54	74%	139	61	78	70	90%
	博士 後期	57	18	39	37		58	21	37	25		62	30	32	27	

過去3カ年の進学・就職者数の推移 (博士前期)



過去3カ年の進学・就職者数の推移 (博士後期)



□学部

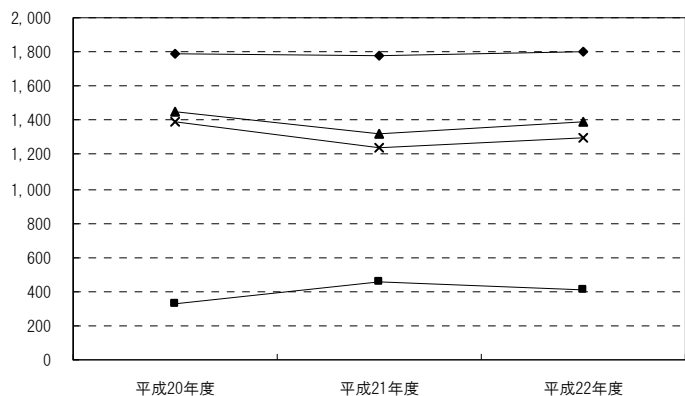
下段の数字は内数女子

当該年度3月31日現在

学部学科		平成20年度					平成21年度					平成22年度				
		卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 内定者	内定率	卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 内定者	内定率	卒業生	進学 その他	就職 希望者	就職 内定者	内定率
法学部	法学科	259	40	219	215	98%	233	47	186	180	97%	233	53	180	166	92%
		116	14	102	100		112	14	98	96		114	25	89	84	
	政治学科	258	33	225	217	96%	230	52	178	167	94%	198	36	162	155	96%
		127	12	115	111		127	23	104	97		101	13	88	87	
法学部小計		517	73	444	432	97%	463	99	364	347	95%	431	89	342	321	94%
		243	26	217	211		239	37	202	193		215	38	177	171	
経済学部	経済学科	249	29	220	211	96%	233	45	188	179	95%	271	40	231	216	94%
		93	7	86	84		89	12	77	72		94	15	79	76	
	経営学科	246	34	212	209	99%	268	50	218	205	94%	278	43	235	226	96%
		128	16	112	111		135	21	114	111		135	15	120	116	
経済学部小計		495	63	432	420	97%	501	95	406	384	95%	549	83	466	442	95%
		221	23	198	195		224	33	191	183		229	30	199	192	
文学部	哲学科	100	32	68	62	91%	96	39	57	51	90%	88	38	50	36	72%
		68	20	48	45		64	24	40	36		63	25	38	27	
	史学科	85	18	67	62	93%	92	25	67	61	91%	88	21	67	62	93%
		48	9	39	38		65	13	52	46		56	15	41	39	
	日本語 日本文学科	119	27	92	85	92%	114	33	81	71	88%	132	32	100	85	85%
		91	16	75	70		92	23	69	60		108	27	81	68	
	英米文学科	126	22	104	101	97%	125	21	104	96	92%	142	23	119	113	95%
		95	12	83	81		102	13	89	83		125	17	108	103	
	ドイツ語圏 文化学科	48	4	44	44	100%	53	16	37	33	89%	58	12	46	44	96%
		41	1	40	40		44	11	33	29		44	8	36	35	
フランス語圏 文化学科	77	11	66	60	91%	96	19	77	74	96%	83	22	61	57	93%	
	61	8	53	52		79	15	64	62		70	15	55	51		
心理学科	81	19	62	61	98%	76	32	44	42	96%	92	29	63	58	92%	
	62	14	48	48		53	21	32	32		69	23	46	43		
文学部小計		636	133	503	475	94%	652	185	467	428	92%	683	177	506	455	90%
		466	80	386	374		499	120	379	348		535	130	405	366	
理学部	物理学科	43	25	18	18	100%	38	24	14	11	79%	47	22	25	22	88%
		8	3	5	5		7	3	4	4		11	4	7	7	
	化学科	41	28	13	12	92%	60	39	21	21	100%	42	22	20	20	100%
		16	7	9	9		32	16	16	16		13	4	9	9	
数学科	52	11	41	39	95%	64	15	49	44	90%	52	16	36	34	94%	
	13	2	11	11		23	5	18	18		13	5	8	7		
理学部小計		136	64	72	69	96%	162	78	84	76	91%	141	60	81	76	94%
		37	12	25	25		62	24	38	38		37	13	24	23	
学部合計		1,784	333	1,451	1,396	96%	1,778	457	1,321	1,235	94%	1,804	409	1,395	1,294	93%
		967	141	826	805		1,024	214	810	762		1,016	211	805	752	

過去3カ年の進学・就職者数の推移（学部）

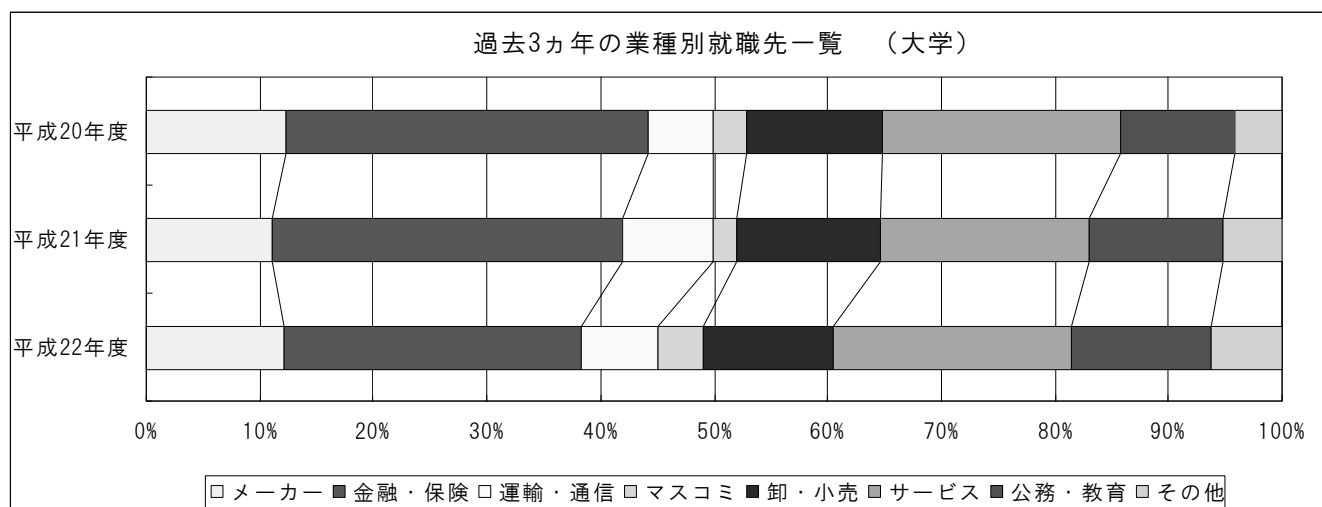
◆ 卒業生 ■ 進学その他 ▲ 就職希望者 ✕ 就職決定者



■過去3カ年の大学就職先一覧（ベスト10）

*採用人数別順位 *学部全体 当該年度3月31日現在

平成20年度	人数	平成21年度	人数	平成22年度	人数
みずほフィナンシャルグループ	51	みずほフィナンシャルグループ	41	三菱東京UFJ銀行	27
三菱東京UFJ銀行	39	三菱東京UFJ銀行	19	日本生命保険	26
三井住友海上火災保険	26	日本生命保険	19	みずほフィナンシャルグループ	17
三井住友銀行	24	りそな銀行	17	埼玉県市町村（除:さいたま市）	17
日本生命保険	22	明治安田生命保険	14	りそな銀行	15
東京海上日動火災保険	19	東京23特別区人事委員会	14	郵便局	14
千葉銀行	16	三井住友銀行	13	三井住友銀行	13
日本興亜損害保険	14	かんぼ生命保険	12	東京海上日動火災保険	12
東京23特別区人事委員会	13	損害保険ジャパン	12	東京23特別区人事委員会	12
明治安田生命保険	10	三井住友海上火災保険	12	警視庁	11



○平成22年度の動向解説

《概要》

平成20年秋のリーマン・ショック以降、経済不況の波はなかなか回復せず、学生にとっては厳しい状況下での就職活動となった。平成22年度の就職活動の特色としては、以下の点が挙げられる。

- ・学生は早期から積極的に活動したが、結果的には長期化した。
- ・エントリー数、企業セミナー参加数、受験した企業数はいずれも増加した。
- ・1社しか内定を得られない学生が増加し、複数内定を獲得した学生は減少した。
- ・就職環境は文系に厳しく、理系には回復が見られた。
- ・企業の採用意欲は若干回復したが、厳選採用を貫く姿勢を崩さなかった。

《就職状況》

就職状況の詳細は資料のとおりであるが、平成22年度の就職率（内定率）は92.8%であり、前年度より0.7ポイント下がっている。

男女別では、男子91.9%（前年比-0.7%）、女子93.4%（前年比-0.7%）となっており、厳しい就職環境に置かれているはずの女子が善戦していることがわかる。

就職率は、卒業者で就職を希望する者のうち内定者の割合であるが、平成22年度から新たに導入された「卒業延期制度」（卒業要件を満たせば1年間卒業を延期できる制度）を利用した93名は、卒業者ではないため算入されていない。この中には、就職を希望していたものの、残念ながら内定を獲得できなかった学生を多く含んでいるため、その対応が今後の課題となる。

文部科学省と厚生労働省が発表した2011年3月卒業の大学生の就職率は91.1%であり、本学の就職率と大差ないように見えるが、東日本大震災で被害の大きかった東北地方の大学は調査対象に含まれておらず、実態はさらに低くなる可能性が高

いため、単純に比較はできない。

厳しい経済状況の下、昨年度とほぼ同じ就職率を維持できたのは、何より学生の努力の賜物であるが、21年目を迎えた面接対策セミナーを始め、大学と多くの卒業生が協力して学生の就職支援を行っている学習院の伝統が大きく寄与しているものと思われる。

また、キャリアセンターでは、従来のキャリア・就職支援プログラムのほか、学生の進路実態を把握する機会を早期化し、就職活動を継続している学生を対象とした個別面談や企業紹介、1月以降の学内企業説明会などを新規に実施した。

《採用内訳》

採用企業を業種別に見ると、金融関係企業（銀行・生命保険・損害保険・証券）への内定者数が全体の26.1%（前年比-4.7%）となり、今年度も金融業界がトップとなっているが、ここ数年その比率は下がる傾向にある。それ以外の業種では、内定者数が多い順にサービス業、メーカー、卸・小売、公務・教育、運輸通信、マスコミとなっている。

また、採用企業を規模別に見ると、上場企業への就職率は28.8%（前年比-4.6%）、従業員別では1,000名以上企業への就職率は65.7%（前年比-5.4%）となっている。大企業に就職した学生の割合は相変わらず高いが、その比率は減少しており、ある就職情報会社が「イメージより“実”で企業を選ぶ学生の増加」と分析していることと一致する。

（2）女子大学（大学院）

■過去3カ年の進学・就職者の推移

□大学院

当該年度3月31日現在

研究科	年度	平成20年度					平成21年度					平成22年度							
		修了生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率	修了生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率	修了生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率
国際文化交流研究科	5	5	0	0	5	100%	9	1	2	6	3	33%	10	3	0	7	3	100%	

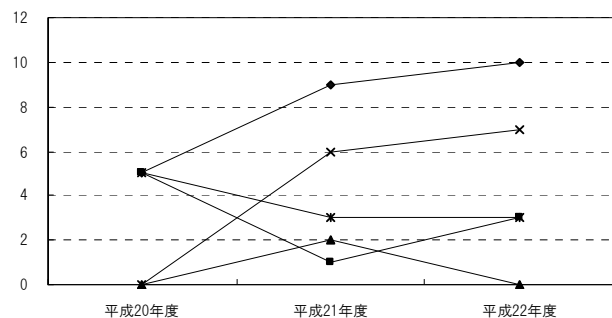
□学部

当該年度3月31日現在（9月卒業生含む）

学部学科	年度	平成20年度					平成21年度					平成22年度							
		卒業生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率	卒業生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率	卒業生	就職 内定者	進学者	その他	就職 希望者	内定率
国際文化交流学部	日本文化学科	207	171	7	29	174	98%	163	114	8	41	127	90%	180	145	8	27	156	93%
	国際コミュニケーション学科	216	191	6	19	196	97%	189	147	3	39	156	94%	219	180	4	35	189	95%
	英語コミュニケーション学科	/	/	/	/	/	/	29	25	1	3	28	89%	34	27	0	7	29	93%
女子大学合計		423	362	13	48	370	98%	381	286	12	83	311	92%	433	352	12	69	374	94%

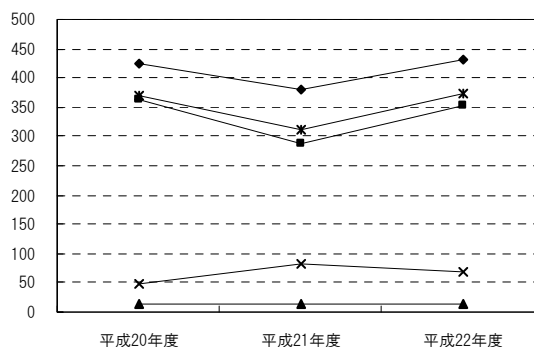
過去3カ年の進学・就職者数の推移（修士）

◆ 修了生 ■ 就職内定者 ▲ 進学者 × その他 * 就職希望者



過去3カ年の進学・就職者数の推移（学部）

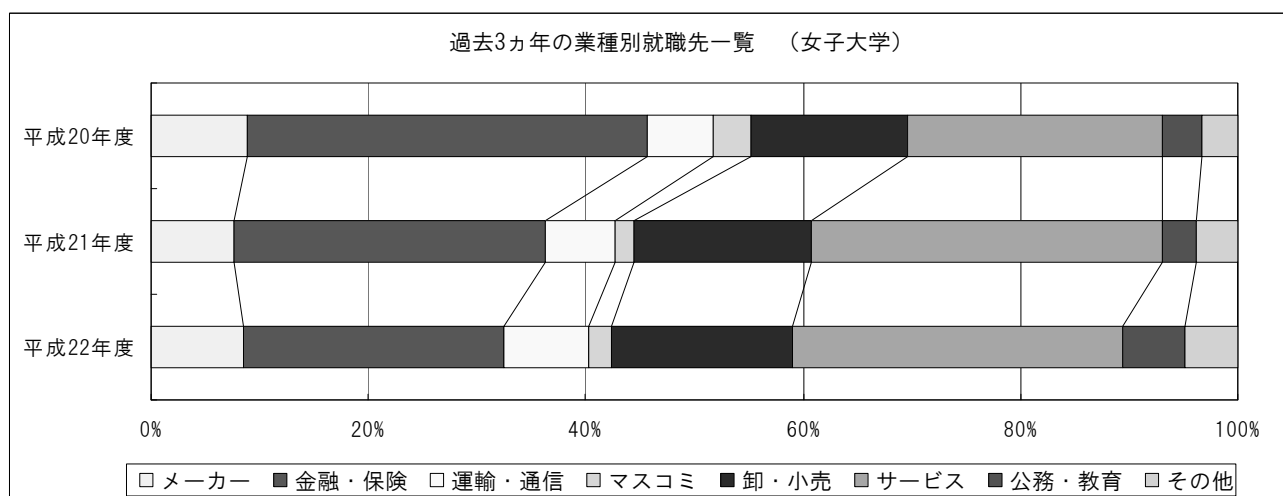
◆ 卒業生 ■ 就職内定者 ▲ 進学者 × その他 * 就職希望者



■過去3カ年の女子大学就職先一覧（ベスト10）

*採用人数別順位 当該年度3月31日現在

平成20年度	人数	平成21年度	人数	平成22年度	人数
三菱東京UFJ銀行	15	明治安田生命保険	7	りそな銀行	7
みずほフィナンシャルグループ	11	三井住友銀行	6	日本生命保険	7
日本生命保険	7	りそな銀行	6	明治安田生命保険	5
損害保険ジャパン	7	みずほフィナンシャルグループ	4	エイチ・アイ・エス	5
東京海上日動火災保険	7	東京海上日動火災保険	4	日興コーディアル証券	4
全日本空輸	7	第一生命保険	3	ヤマトロジスティクス	4
三井住友銀行	6	日本生命保険	3	パナソニック電工	3
明治安田生命保険	6	日本興亜損害保険	3	三菱東京UFJ銀行	3
三井住友海上火災保険	6	三井住友海上火災保険	3	全日本空輸	3
日本航空インターナショナル	4	全日本空輸	3	東日本旅客鉄道	3



○平成22年度の動向解説

平成22年度の就職活動は、平成21年度の就職氷河期を超え、マスコミが「超氷河期」と報じる中で展開された。このような社会・経済情勢の中で、平成22年度4年生の就職活動は非常に厳しいものとなることが予想され、本学としても各種就職セミナーを増やすなどの対応に迫られた。この結果、就職内定率は94.1%となり、平成21年度の就職内定率を2.1ポイント上回ることが出来た。この数値は単に%だけではなく、卒業生433名（対前年度比52名増）、就職希望者374名（対前年度比63名増）、内定者数352名（対前年度比66名増）という状況の中でもたらされたものである。

超氷河期と称せられ、さらに東日本大震災が卒業間近に発生し厳しい状況下であったにも拘らず就職内定率が上がったことは、本学学生の底力を表していると言えよう。

平成22年度の就職に関する特徴は、次のとおりである。

- ①産業別分類では、昨年度同様、「銀行」、「保険」が多く、産業別トップであったが、採用数激減の影響を受けて昨年度より4%減の24.1%であった。
- ②女子学生に人気の高い航空関連企業（CA・地上職）への内定者数については、航空業界の業績悪化による採用数減少の影響を受けたが、昨年度より1名多い9名となった。その内外資系航空会社に3名（英語コミュニケーション学科2名・国際コミュニケーション学科1名）が内定した。
- ③大学院修了者数は10名で就職希望者3名全員が内定し、就職率100%となった。

本学の就職支援体制の強みは、就職部から学生に電話等でアプローチを積極的に行ったり、ゼミ担当教員から情報収集を行う等、学生の状況を常に把握することで各学生に適したきめ細かい指導が可能であることである。小規模校ならではのこの利点を活かして、学年当初計画した講座以外にも、新規企画を立案・実行する等、学生からのニーズに即応する姿勢で臨んでい

る。

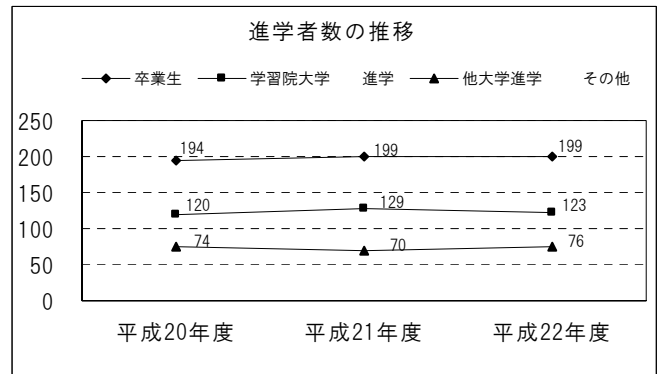
常に「その時点で必要な支援は何か」を察知し、個別対応の時間を十分確保し指導を行っていることが、上記のとりの成果となったと感じている。

平成23年度は東日本大震災の影響により採用スケジュールが大幅に変更することとなるが、高い就職内定率を維持すべく、就職部を中心にゼミ担当教員も職員も一丸となり、卒業直前まで学生への支援を惜しまず続けていく覚悟である。

(3) 高等科

■過去3カ年の進学者の推移 当該年度3月31日現在

	卒業生	学習院大学 進学	他大学進学 その他
平成20年度	194	120	74
平成21年度	199	129	70
平成22年度	199	123	76



○平成22年度の動向解説

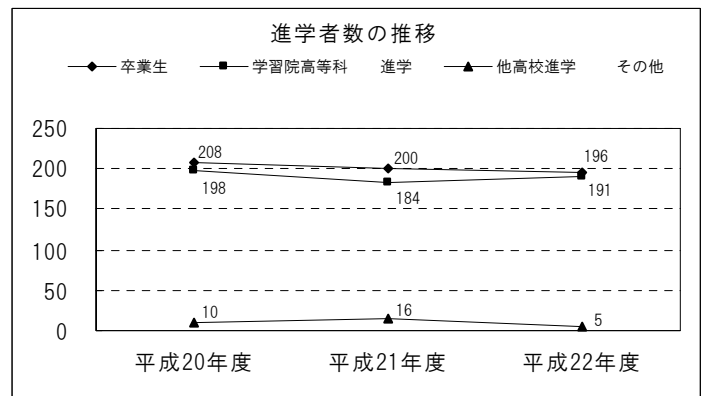
例年と同様、卒業生の約6割が学習院大学へ内部進学した。文学部心理学科には前年度8名、平成22年度は9名が進学し、文学部全体へも計18名が進学している。

他大学への進学先は医歯薬・工学系など学習院大学に無い方面が中心であり、60%以上が現役合格していることも昨年とほぼ変わらない。ただし、大学入試が多様化していく中で、これまでにはなかったようなケースも見られるようになってきた。こうした傾向にどう対応していくか、今後も検討を重ねていく必要があると考える。

(4) 中等科

■過去3カ年の進学者の推移 当該年度3月31日現在

	卒業生	学習院高等科 進学	他高校進学 その他
平成20年度	208	198	10
平成21年度	200	184	16
平成22年度	196	191	5



○平成22年度の動向解説

平成22年3月17日の卒業式を終えた段階での学年の総在籍者数は197名であったが、その後3月30日付けで1名が特別退学となり、本年度の卒業生の総数は196名となった。

このうち、191名が高等科へ進学したが、内部進学率は近年になく高い学年であった。

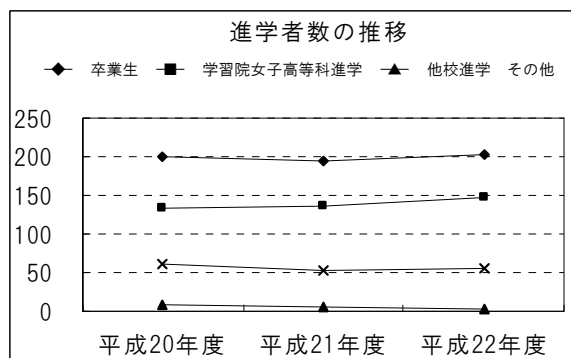
他の高校へ進学した者の中の2名が高等科への推薦基準に達せず、残り3名が成績上位者で、自ら進んで他の高校への進学を希望した生徒である。

(5) 女子高等科

■過去3カ年の進学者の推移

当該年度3月31日現在

	卒業生	学習院大学 進学	学習院女子 大学進学	他大学進学 その他
平成20年度	199	132	7	60
平成21年度	195	136	6	53
平成22年度	203	148	3	56



○平成22年度の動向解説

学習院大学・同女子大学へは73%が進学した。昨年に比べて3ポイントの上昇である。

大学への進学者の内訳は法学部67名、経済学部34名、文学部42名、理学部6名である。昨年と比較すると文学部の実数が増加し、法学部、経済学部、理学部への進学者はほぼ昨年並みである。

女子大学への進学者の内訳は日本文学学科が2名、国際コミュニケーション学科が1名の合計3名であった。

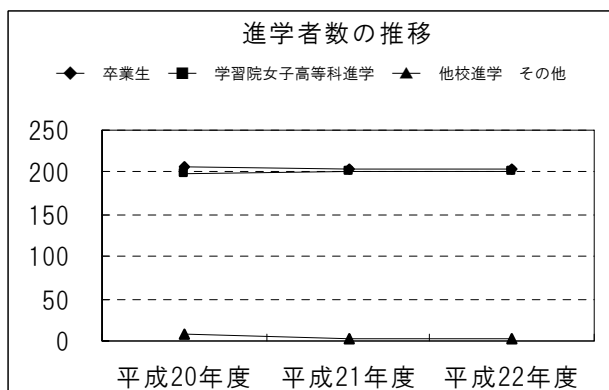
他大学への受験は、56名の受験生のうち42名が現役合格した。そのうち、半数の21名が推薦入学である。また、他大学進学者の文系・理系の比率はおおよそ半々である。理系コース選択者のほぼ7割が他大学を受験する傾向はここ数年かわっていない。

(6) 女子中等科

■過去3カ年の進学者の推移

当該年度3月31日現在

	卒業生	学習院女子 高等科進学	他校進学 その他
平成20年度	207	198	9
平成21年度	203	200	3
平成22年度	203	200	3



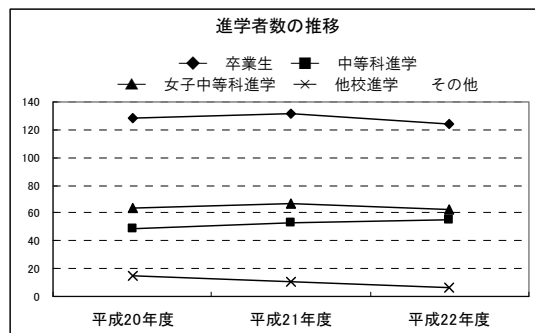
○平成21年度の動向解説

殆どの生徒が女子高等科に進学した。他校に進学した3名の内訳は1名が国立高校(芸術系)、1名が公立高校、1名が私立高校である。

(7) 初等科

■過去3カ年の進学者の推移 ()内は内数女子 当該年度3月31日現在

	卒業生	中等科 進学	女子中等科 進学	他校進学 その他
平成20年度	128(64)	49	64	15
平成21年度	131(67)	53	67	11
平成22年度	124(64)	55	63	6



○平成22年度の動向解説

初等科は男女中等科への推薦による進学を基本方針としているが、家庭の方針や児童の希望等により、毎年数名が他校に進学する傾向が見られた。しかし、特に男子のみが特出して他校へ進学した20年度よりはいくらか減少したものの、その傾向がめだつ。それに反して女子はほぼ全員進学と安定している。

(8) 幼稚園

■過去3カ年の進学者の推移 ()内は内数女子 当該年度3月31日現在

	卒業生	初等科 進学	他校進学 その他
平成20年度	51(26)	51(26)	0
平成21年度	51(25)	51(25)	0
平成22年度	52(26)	51(26)	1

○平成22年度の動向解説

平成22年度は、卒業生52名のうち51名(男子25名、女子26名)が初等科へ進学した。